

6月定例会で可決された意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

現在、地方自治体は、急速に進行する少子高齢化や労働力人口の減少への対応をはじめとして、多岐にわたる行政課題に直面している。子育て支援、医療、介護など社会保障関係費の増大は自治体経営を圧迫しており、地域住民の安全・安心な暮らしを支える上で、地方自治体の果たす役割はかつてないほど重要となっている。

特に本市においては、綾瀬市総合計画2030の推進にあたり、スマートインターチェンジの開通を契機とした新たな産業拠点の形成や、中心市街地の活性化など、持続的な成長・発展に向けたにぎわいづくりの転換期を迎えている。しかしながら、中東情勢の緊迫化に伴う資源・原材料価格の高騰や、深刻な人手不足に伴う人件費の急増、公共工事等における入札不調が見られるなど、公共施設や社会インフラの老朽化に伴う大規模改修・建て替えなどに要する経費は、自治体財政にとってより深刻な負担となっている。

さらに、デジタル化への対応や脱炭素の実現に向けた環境対策、頻発化・激甚化する自然災害への備えなど、地方自治体に求められる業務や施策はますます多様化・複雑化している。このように地方自治体が担う行政需要は拡大の一途をたどっており、これら山積する諸課題に的確に対応し、地域独自のポテンシャルを生かした自立的なまちづくりを推進していくためには、安定的かつ十分な地方財政基盤の確立が不可欠である。

よって、国においては、令和9年度政府予算及び地方財政の検討にあたり、増大する行政需要へ十分に応えることのできる財源確保を念頭に、より積極的な地方財政の確立を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月19日

綾瀬市議会議長 齊藤 慶吾

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 あて

『意見書』とは

市民の皆さんからの要望や意見を、国政や県政に反映させるため、地方自治法第99条「議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる。」との規定に基づき、国や県に対し議長が議会を代表して提出するものです。

市議会本会議の様子をインターネットで！

市議会では、市民の皆さんに議会の様子をお伝えするため、本会議のインターネット配信を行っています。

本会議中の議場の様子をそのまま公開する「ライブ中継」と、会議日程などから見たい場面を探すことのできる「録画中継」を配信しています。

タブレットやスマートフォンでも視聴できます。録画中継は、本会議終了後4日程度（土・日曜日、休日除く）で視聴できます。



インターネット中継
二次元コード

各常任委員会の所管事項

多岐にわたる行政の事務を能率的に調査・審議するため、委員会を所管ごとに設けています。

区 分	定 数	所 管 事 項
総 務 教 育 常 任 委 員 会	6	市長室、経営企画部、総務部、会計課、議会、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び教育委員会の所管する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
市 民 福 祉 常 任 委 員 会	7	福祉部、福祉事務所、市民環境部、健康こども部、消防本部及び消防署の所管に属する事項
経 済 建 設 常 任 委 員 会	7	産業振興部、都市部、土木部及び農業委員会の所管に属する事項

各委員会などの構成一覧

◎委員長 ○副委員長

区 分	定 数	氏 名
議 長	1	齊藤 慶吾
副 議 長	1	内山 恵子
議 会 選 出 監 査 委 員	1	武藤 俊宏
議 会 運 営 委 員 会	8	◎古市 正 敏 古郡 敏正 天笠 哲史 武藤 俊宏 ○三谷 小鶴 笠間 功治 上田 博之 安藤多恵子
総 務 教 育 常 任 委 員 会	6	◎安藤多恵子 野田 広吉 上田 博之 ○石井 麻理 古市 正 武藤 俊宏
市 民 福 祉 常 任 委 員 会	7 (欠員1)	◎三谷 小鶴 笠間 功治 越川 好昭 ○福田久美子 天笠 哲史 齊藤 慶吾
経 済 建 設 常 任 委 員 会	7 (欠員1)	◎金江 大志 古郡 敏正 内山 恵子 ○岡 徳行 成田 龍二 畑井 陽子
基 地 政 策 特 別 委 員 会	9	◎笠間 功治 石井 麻理 越川 好昭 三谷 小鶴 上田 博之 ○古郡 敏正 野田 広吉 古市 正 畑井 陽子
議 会 報 編 集 委 員 会	7	◎石井 麻理 古郡 敏正 三谷 小鶴 福田久美子 ○天笠 哲史 成田 龍二 畑井 陽子
高 座 清 掃 施 設 組 合 議 会 議 員	5	古郡 敏正 金江 大志 齊藤 慶吾 野田 広吉 上田 博之
広 域 大 和 斎 場 組 合 議 会 議 員	3	笠間 功治 齊藤 慶吾 三谷 小鶴
県 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 議 会 議 員	1	齊藤 慶吾

令和8年7月1日現在

配布に関する問い合わせ

市議会だよりの汚損・破損や配布漏れなど、配布に関するお問い合わせは、株式会社メディア・ソリューション・センターのポスティングコールセンター(☎0120-221-523、月～土曜日、午前9時～午後6時)へ問い合わせてください。

次号は、令和8年11月15日に発行予定です。